

わくわく城東

平成30年
1月発行

入場無料!!

今月注目の子育て情報紹介
**ピックアップ
インフォメーション**

城東区「子育てするなら城東区」推進事業 「第8回スキルアップママカフェ」

育児をしながら活躍する先輩ママさんのお話& ワークショップ&おしゃべり会

日時 2017年1月19日(金)
第一部10:30~12:00 第二部12:00~14:00

場所 城東区民センター 中会議室
(城東区中央3-5-45 4階)

定員 定員20組(要予約・先着順) ※城東区
在住の方

【講師紹介】 橋本 美代子
4児の母。1人目を出産後に、育児と両立してできることを探し、未経験だった美容業界に入る。4番目の子どもが3歳の時に独立。出会う人と「幸せ」を共有することをやりがいとし、子育てサロンでハンドトリートメントのサービスを行っている。



【ワークショップ】
冬の乾燥対策&セルフ
マッサージの
仕方

■申込方法 問合せフォーム、メール、電話で申し込みください。※申込締切12月12日

問合せフォーム **メール** mayuko@miyakojimaku.com

電話 担当直通:090-6873-8519 (石井)
(対応時間:平日10時~17時)
主催:城東区役所保健福祉課(子育て支援室) 実施団体:NPO法人mamaコム

城東図書館
おすすめ

新刊よんでみて

よ・だ・れ (0,1,2,えほん) 文:小風 さち 絵:及川 賢治
出版社:福音館書店 2017年10月発行 21x20cm 20ページ

あーちゃんが「あーあーあー」と笑うと「たあたあ」とよだれがでます。「ぶういぶう」と怒ると「ぶくぶくぶう」とよだれがでます。「やややんよよよん」と泣くと、涙がでますよだれもでます。ページいっぱいのまんまる顔のくるくる変わる表情と発する声に、思わず笑顔がこぼれます。赤ちゃんといっしょに読みたい絵本。

子づれ DE どうぞ

赤ちゃん・お子様つなぐ
大歓迎のお店をご紹介します★

小さなお子様でも食べられる本格インドカレー♪

添加物を使用せず野菜の旨みと独自のスパイス配合で日本人の口に合うように作った本格インドカレーのお店。「普通」から「激辛」まで辛さの調整が可能で、「普通」は辛みをまったく入れていないので、小さな子どもでも安心して食べることができます。駐車場もあり、ベビーカーで店内に入ることも可能です。

二階の小麦粉を使ったふわふわのナンも子どもに大好評♪

AMMY (アミー) 蒲生店
城東区中央1-7-8 リアン中央1F
TEL.06-6933-6999
11:00~15:00、17:00~22:00 無休

城東区の小児科医を紹介します

まちのお医者さん

【大西診療所】 外科 内科 小児科 泌尿器科

先代(昭和25年開院)から続く大西診療所は「家族みんながお世話になっている」という患者さんが多い、地域に根付いた診療所です。「小さなお子さんは孫を診ている感じ。みんな個性があって、話をしていると楽しい」と優しい笑顔で話す大西先生。お休みの日は30年間続けているテニスをしてリフレッシュするそうです。

Doctor **大西 真尚** 先生
経歴 ■ 大阪医科大学卒業 / 昭和54年大西診療所の院長に

城東区諏訪4-17-1
(深江橋駅2号出口より徒歩2分)
TEL.06-6967-3811

発行 ■■ 「子育てするなら城東区推進委員会」06-6930-9857
編集 ■■ 都島区.com、城東区.com
Text/石井麻優子 Design/maomao
協力 ■■ 城東区子育て支援連絡会、大西診療所、AMMY 蒲生店

取材協力店募集

「わくわく城東」では、紙面に子育て情報を提供して下さるお店、病院を募集しています。詳しくは下記、問合せフォームまでご連絡ください。
<https://ws.formzu.net/fgen/S25077359/>

日本のお正月遊び8選

遊びを通して知恵や発育を促す日本の遊び。お正月にふさわしい伝統遊びをご紹介します。なぜお正月にするのか、その理由も分かりますよ。

- 1 羽根つき**
羽根つきは1年の厄をはね、子供の健やかな成長を願うもの。打ち損じると顔に墨を塗るのも、魔除けのおまじないです。
- 2 凧あげ**
凧が高くあがるほど願い事が神様に届くので願いが叶う、元気に育つといわれています。
- 3 福笑い**
おかめやおたふくなどの絵が多く、「笑う門には福来る」と縁起がいいことから、正月にふさわしい遊びになったようです。
- 4 いろはかるた**
「犬も歩けば棒にあたる」などのことわざを用いたもので、子供が遊びながら字やことわざを覚えられるようにと江戸時代後期に考案されました。
- 5 双六**
サイコロをふってコマを進めるだけのシンプルなルール、勝敗は運次第、その年の運だめしにもなります。
- 6 お手玉**
手先を使うお手玉遊びは、脳を刺激して集中力も増すため、子供の頃から親しむことで日本人の手先の器用さに貢献しました。
- 7 独楽まわし**
物事が円滑に回るに通じて縁起がよく、うまく回ると子どもが早く独り立ちできると言われていました。
- 8 だるま落とし**
だるま落としのだるまは、転んでも起き上がらないので、転ばないようにと願いを込めて遊ばれるようになったそうです。

正置友子先生による心にしみる絵本のお話と読み聞かせ!! 城東区「絵本で子育て!みんな子育て!」

絵本という宝物

~子どもたちと絵本の扉を開く~

絵本は、読んでもらった子どもたちの「たからもの」になるばかりではありません。子どもたちとともに深く出会った絵本は、その絵本を声に出して読んだおとな(両親・保育者・ボランティア)にとっても、一生の「たからもの」になります。

日時 平成30年2月3日(土)
開場 13:00
講演 13:30~15:30

場所 城東区役所
(城東区中央3-5-45)
3階 311~313会議室

一時保育(要予約)
定員:10名
【申込先着順】
対象:6か月~就学前
予約受付
1月15日(月)~1月23日(火)
下記問合せ先まで

問合せ 城東区役所 保健福祉課 子育て支援室 TEL.06-6930-9857 FAX.06-6932-1295

入場無料・先着50名

正置友子先生プロフィール
絵本学研究者。1973年、千里ニュータウンにて青山台文庫を開設。現在に至る。1994~2000年、イギリスに滞在し、ヴィクトリア時代の絵本を研究。2001年、ローハンプトン大学大学院にて、ヴィクトリア時代の絵本の研究論文で博士号(Ph.D)を取得。元聖和大学大学院教授。2009年より絵本学研究所を主宰。【主な著書】『絵本という宝物』など『絵本の散歩道』シリーズ全5巻(創元社)。『A History of Victorian Popular Picture Books』(風間書房)など多数。